

つうしん

Vol. 61

令和4年1月20日発行



今年もよろしくお祈いします

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年から続く新型コロナ感染拡大に伴い、活動自粛処置等を行い歯がゆい1年間であった事と思います。特に新任委員の方にはオンライン研修やDVD視聴とご苦労が多かった年でした。経験豊富な先輩方に聞いて頂き、焦らず急がず大切なものを見逃さないでください。また、「相手への思いやり」「人とのつながり」の大切さにもしっかりと目を向けてください。

本年は改選期であり、集大成の年でもありますので、感染防止を徹底し災禍を乗り越えていきましょう。委員各位の力強いご支援をお願い申し上げます。



中野区民生児童委員協議会会長 小野 武

施設見学を行いました

見学先：子ども・若者支援センター

(住所：中野区中央1-41-2 みらいステップなかの内)

令和3年

11月29日(月)に

開設しました



▲総合相談窓口にて



▲「みらいステップなかの」の外観



▲施設の説明会

令和3年11月22日(月)、子ども・若者支援センターを見学しました。子ども・若者支援センターは、教育センター、中野東図書館、中野東中学校と共に建てられています。主な機能は、①総合相談(18歳未満の子どもとその家庭に関するあらゆる相談)、②児童虐待相談(児童虐待について明白な場合だけでなく虐待を受けたのではと疑われる場合も含む相談)、③若者相談(義務教育終了後から40歳未満の若者とその家族に関する相談)、④就学相談(お子様の発達の特性や状態から学校生活を送る上で必要な支援やより適した就学先についての相談)です。当日の見学者は合計122名でした。施設の概要について説明を受けたあと、総合相談窓口、相談室などの見学を行いました。

※児童相談所機能は、令和4年4月1日開設予定



部会活動報告



▲外部講師を招いての講演会

主任児童委員部会

部会はほぼ毎月行い、新型コロナの影響があってもどうすれば学校、地域、行政とより良く連携できるか情報交換を行いました。今年、新設の子ども・若者支援センターとの関係を築くこと、そして地域での活動を再開することに協力していきます。

児童福祉部会

10月26日の代表者会で都民連のDVDを視聴しました。不登校を通して民生児童委員と関係機関との連携強化を目指すという内容で支援する立場を強調せず、正しい状況把握・聴き役に徹することの大切さを学びました。

生活福祉部会

今期は初回の代表者会以降、全てネット視聴により行いました。全員に資料を郵送し、ご意見をできるだけ取り入れてきましたが、部会員同士の交流が無いので、今度は返信葉書で意見等を収集し、名前、地区を伏せ全員にお見せすることとしました。

高齢福祉部会

新型コロナの影響で部会・研修等が中止続きの年でした。そんな中、高齢者調査での様子を部会員からのアンケートで垣間見えるのは、外出を控え、コロナに負けない生活を作っていることです。今後、高齢者の心と体にどのような変化が現れるのか私たちはどのような活動が必要になってくるのかを考えていきたいです。

子育て支援部会

3月に計画したものの新型コロナの影響で開催できなかった全体会を10月に開催しました。社会福祉協議会のファミリーサポート事業と子どもの貧困・子育て支援の取り組みについてお話を伺いました。

障がい福祉部会

障がい福祉部会は、今後、民生委員としてできる支援などを学び、新型コロナ減少時に施設見学などを行いたいと思います。全体会において、それぞれの地域の特質等話し合いが行われればと思います。

福祉のなかま

No. 4 中野区社会福祉協議会

(地域活動推進課 ほほえみサービス事業担当)

長内 勇介さん (鷺宮地域担当)

今年度より中野区社会福祉協議会に入職し鷺宮地域担当になりました長内です。地域担当として、民生児童委員の皆さんとは地域の居場所づくりや地域事業として行っているパントリーの周知などに協働・連携して取り組んでいます。休みの日はフリーマーケット散策をするのが趣味ですが、昨今の情勢からなかなか開催がされず、再開されるのを今かと待ちわびています。まだまだ地域の方々と顔をつなぎながらの活動ではありますが、鷺宮地域の担当として精一杯取り組んでいきます。



編集：中野区民生児童委員協議会広報委員会

発行：中野区地域支えあい推進部地域活動推進課民生児童委員担当 電話：03-3228-5582